

授業改善等に関する報告書（2024 年後期）

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

〔2024（後期）食生活科学科 管理栄養士専攻〕授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
ライフステージ栄養学 a	於保 祐子	ライフステージごとの身体の状態を知り、さらにそれに見合う栄養の摂り方について学修しました。特に基礎的事項として、心身の発育や妊娠に伴う体の変化について学びました。この科目では授業中に集中して理解を深められるように講義形式を工夫しています。授業資料のプリントアウトは縮小版としています。サムネイル（学びの表示一覧）として利用していただき、内容はマナバにアップロードしたものをPCで確認してください。授業中の撮影については授業初回に迷惑行為として注意喚起するようにします。
ライフステージ栄養学実習 (Aクラス)	高橋 加代子	この授業は、ライフステージに応じた栄養管理について学び、具体的な献立や料理も実習します。さらに、国家試験の応用栄養学領域に該当し、幅広い学びが得られる授業となっています。 将来、多くの皆さんが経験することになる子育てや食育に関すること含まれており、一生懸命取り組んでくれました。 自由記載からも、このような学びが得られたとの感想が多く、校外実習を終えた3年生の後期としての成長が伺えます。 「献立作成はとても苦手だったし今も得意にはなれないけど、好きになってきました！」とのコメントがあり、鳥肌が立つほど嬉しかったです。 また、「調理実習班の班編成をひとつ前の授業で示していただくと、休み時間等を使って発注書や作業工程表の分担がスムーズにできると思いました。」とのコメントをありがとうございます。そう思いますが、実習の関係で情報収集やコロナやインフルによる欠席があり、調整しにくいこともあります。ですが、とてもよい意見ですので、できるだけ取り入れていきたいと思います。 「講義と調理実習のバランスがとても良かったです」、この意見は参考になります。 授業に関しては、これらの意見等や私自身が振り返り、更なる授業の質の向上に努めたいと思います。 皆さんの益々の成長を期待しています。
ライフステージ栄養学実習 (Bクラス)	高橋 加代子	この授業は、ライフステージに応じた栄養管理について学び、具体的な献立や料理も実習します。さらに、国家試験の応用栄養学領域に該当し、は幅広い学びが得られる授業となっています。 将来、多くの皆さんが経験することになる子育てや食育に関すること含まれており、一生懸命取り組んでくれました。 自由記載からも、このような学びが得られたとの感想が多く、校外実習を終えた3年生の後期としての成長が伺えます。 授業に関しての改善の要望はないようですので、私自身が振り返り、更なる授業の質の向上に努めたいと思います。 皆さんの益々の成長を期待しています。
栄養疫学実習 (Aクラス)	森川 希	毎年、「難しかった」との感想が多い科目です。アンケート回答者からは「座学で理解できなかったところが理解できた」「分析の力が身についた」といった肯定的なコメントをいただいています。が、苦戦した方も多かったのではないかと思います。 論文検索サイトを使ったエビデンス情報の収集や、統計解析手法について、多少なりとも記憶に留めていただき、卒業研究やその後の管理栄養士業務の中で役立てていただければ嬉しく思います。
栄養疫学実習 (Bクラス)	森川 希	毎年、「難しかった」との感想が多い科目です。アンケート回答者からは「座学で理解できなかったところが理解できた」「分析の力が身についた」といった肯定的なコメントをいただいています。が、苦戦した方も多かったのではないかと思います。 論文検索サイトを使ったエビデンス情報の収集や、統計解析手法について、多少なりとも記憶に留めていただき、卒業研究やその後の管理栄養士業務の中で役立てていただければ嬉しく思います。
栄養教育各論 b	辛島 順子	栄養教育各論bでは、主に栄養教育マネジメントと多様な場における（ライフステージ別の）栄養教育について学びました。 前期の栄養教育各論aよりも具体的な内容であったことや複数の教材を実際に手に取って確認する時間を設けていることで、より理解できたとコメントがありました。 3年次の栄養教育論実習で、学んだ内容をより具体的に活用・表現できるようにしていきましょう。
栄養教育総論	辛島 順子	栄養教育総論では管理栄養士が栄養教育を行うさまざまな場や栄養教育を行うための基礎的な知識や態度、スキルについて、多職種連携を視野に入れた内容を学びました。 アンケートには「管理栄養士の仕事や栄養教育を行うために必要な知識をつけることができた」という内容がありました。 2年次からの専門科目で分野ごとにより詳しい内容を学ぶときに、この科目で学んだことを役立ててください。
栄養教育論実習 b (Aクラス)	辛島 順子	栄養教育論実習bでは、多様な場における栄養教育の計画・展開ができることを目指して、さまざまな場面設定の中でライフステージ別の栄養教育をグループワークを通して学びました。 具体的な事例に基づいたグループワークは難しさもありますが、班のメンバーと協力して、ひとつの課題を成し遂げる達成感も感じてもらえたようです。 限られた時間の中でレポート作成も行ったため、時間の余裕がなかったという意見をいただきましたので、今後の検討課題とさせていただきます。 実習で学んだことを今後活かしてください。

[2024（後期）食生活科学科 管理栄養士専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
栄養教育論実習 b (Bクラス)	辛島 順子	栄養教育論実習bでは、多様な場における栄養教育の計画・展開ができることを目指して、さまざまな場面設定の中でライフステージ別の栄養教育をグループワークを通して学びました。 具体的な事例に基づいたグループワークは難しさもありますが、課題を発見する力や解決策を考える力が身についたようです。 実習で学んだことを今後活かしてください。
解剖生理学 b	笥 慎治	解剖生理学bは、解剖生理学aにくらべて生理学的な、機能的な理解が必要になるため、図を見ればすぐわかるものではありません。個別の知識を頭の中で動かしながらイメージできるようになることは、1年生には難しい部分もあったと思います。からだの構造を「ちくわ」に例えて3つの胚葉を区別するやり方は私の独自のものですが、多くの学生さんに理解していただけたようで安心しました。ただし、理解しきれなかった部分もあったようですので、今後さらに改善していくつもりです。アンケートでは「生化学や臨床医学概論の内容と関連しているところがあり、より深い理解が深まった」とか、「授業を欠席してしまったときや復習したいときに、講義の動画を残してくださるのでその動画を活用して勉強できるのがありがたかったです。春休みなどの長期休みの期間にも勉強するときに活用させていただきたいです。」というような嬉しいコメントもありました。今後の講義の改善に生かして行きたいと思います。
基礎調理 2 (Aクラス)	中川 裕子	デモを集中して聴く姿勢やチームワークの良さから、完成度が高い料理を作ることができていました。 この分野をさらに学びたいと思った人の割合が高かったので、給食や応用調理の実習で更に深い学びができることを期待します。
基礎調理 2 (Bクラス)	中川 裕子	デモを集中して聴く姿勢やチームワークの良さから、完成度が高い料理を作ることができていました。 この分野をさらに学びたいと思った人の割合が高かったので、給食や応用調理の実習で更に深い学びができることを期待します。
給食マネジメント実習 (Aクラス)	山岸 博美	この実習を通して、臨地実習頑張ってください。
給食マネジメント実習 (Bクラス)	山岸 博美	この実習を通して、臨地実習頑張ってください。
給食経営管理 a	山岸 博美	慣れない語句ばかりで、覚えるのが大変かと思いますが、専門教科なので、これからも頑張りましょう
公衆栄養学 a	森川 希	授業内容については、「この授業をどれくらいの割合で理解できましたか」の問いに対しては、「十分に理解できた」「ほぼ理解できた」が合わせて半数以上で、例年と同等の結果でした。 管理栄養士国家試験出題基準(ガイドライン)に準拠した教科書を中心にしつつ、歴史的に重要な資料や法文については一次資料を用いることを重視しました。日本人の食生活の変遷に関するデータの見方や、栄養の歴史等の理解が深まったとのコメントがあり、嬉しく思います。 今回、大学からの授業資料のペーパーレス化の要望を受け、印刷資料の量についてのアンケートをとりました。その結果、この授業の配布プリント(印刷物)の量は、管理栄養士専攻の他の授業(座学)に比べて「かなり少ない(47.5%)」「やや少ない(52.5%)」の回答が多く、相対的にペーパーレスには貢献できていることがわかりました。一方で、資料の配布方法についての要望では、「プリント(印刷物)とpdfのバランスはちょうどよい(42.5%)」よりも「プリント(印刷物)を増やしてほしい(65%)」の回答が多くありました。印刷資料の需要があることから、全面的なペーパーレス化はせず、引き続きバランスを考慮しながら進めていきたいと思います。
公衆栄養学実習 a (Aクラス)	森川 希	履修者の学習状況、授業内容と方法等は、管理栄養士専攻専門科目区分内で平均的な得点でした。自由記述の回答では、地域の情報収集法、アンケート作成、食事調査法に関して理解が深まったというコメントを複数いただきました。 教員側の課題として、授業の進行スピードがあります。個人で進める課題内容については、「ゆっくり進めても時間内に最小限の作業は完了でき、手際が良くても完成度を高めようとすればそれなりに時間がかかる」ことを念頭に置いています。各回とも進行上の工夫はしていますが、授業への参加度やPCスキルの個人差にはまだ十分対応できていないと感じます。 学生の皆さんのレポートの質は年々向上しています。さらに充実した実習を目指して、授業の内容・進行については見直しを続けてまいります。 自由記述では、「ペーパーレスの方針がある中で、紙で資料を配布していたき、非常に見やすくて助かりました。ありがとうございました。」というコメントを1件いただきました。実習の性質上、ブラウザと課題ファイルを同時に操作することが多いため、参照資料がすべて画面上にあると進めにくいのではないかと考えてのことでした。集約印刷・両面印刷等で紙を節約しつつ、今後も必要と判断される資料については印刷配布をしていきたいと思っています。

【2024（後期）食生活科学科 管理栄養士専攻】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
公衆栄養学実習 a (Bクラス)	森川 希	履修者の学習状況、授業内容と方法等は、管理栄養士専攻専門科目区分内で平均的な得点でした。自由記述の回答では、地域の情報収集法、アンケート作成、食事調査法に関して理解が深まったというコメントを複数いただきました。 教員側の課題として、授業の進行スピードがあります。個人で進める課題内容については、「ゆっくり進めても時間内に最小限の作業は完了でき、手際が良くても完成度を高めようとすればそれなりに時間がかかる」ことを念頭に置いています。各回とも進行上の工夫はしていますが、授業への参加度やPCスキルの個人差にはまだ十分対応できていないと感じます。 学生の皆さんのレポートの質は年々向上しています。さらに充実した実習を目指して、授業の内容・進行については見直しを続けてまいります。 自由記述では、「ペーパーレスの方針がある中で、紙で資料を配布していただき、非常に見やすくて助かりました。ありがとうございました。」というコメントを1件いただきました。実習の性質上、ブラウザと課題ファイルを同時に操作することが多いため、参照資料がすべて画面上にあると進めにくいのではないかと考えてのことでした。集約印刷・両面印刷等で紙を節約しつつ、今後も必要と判断される資料については印刷配布をしていきたいと思っています。
公衆衛生学 a	佐々木 溪円	この授業では、管理栄養士として求められる制度や法律、健康課題の現状や研究手法を学びました。特に、疫学は国試で必ず出題される範囲、つまり管理栄養士として必須の知識です。管理栄養士になるために、授業が終わった後も国試過去問で復習をしておきましょう。
公衆衛生学 b	佐々木 溪円	この授業では、公衆衛生学の各領域の健康課題と対策を学びました。どの分野の管理栄養士になっても、学んだ知識を活かす時が必ずあります。各分野の制度は改正されていきますので、就業後も最新の情報を把握しておきましょう。
食事計画演習 (Aクラス)	山岸 博美	この科目で学んだ内容は、これからも、必要になってきます。 質問があれば、どんどん聞いてください。 苦手意識をなくしていきましょう。
食事計画演習 (Bクラス)	山岸 博美	この科目で学んだ内容は、これからも、必要になってきます。 質問があれば、どんどん聞いてください。 苦手意識をなくしていきましょう。
食事摂取基準論	長谷川 めぐみ	学生諸君の意見などに真摯に向き合いますます精進いたします
食品衛生学 b	大道 公秀	授業アンケートを読ませていただく限りでは、おおむね良好な評価をいただけたと思っています。楽しく授業に参加いただけている様子の学生もいたようなのでうれしかったです。実際の食中毒事件事例を紹介したことで理解が深まった旨のコメントもあり、引き続き具体的事例も紹介していきます。また視聴覚教材の利用が理解につながった意見もありましたので、引き続き視聴覚教材も活用してみます。一方で、定期試験の問題量についての意見もありました。学修の理解度を評価する試験問題の量と質の最適化を、今後検討させていただきます。ご意見ありがとうございました。この科目への期待をアンケートを読ませていただき感じました。ありがとうございました。
食品衛生学実験 (Aクラス)	大道 公秀	授業アンケートを読ませていただく限りでは、おおむねは良好な評価をいただいたと思いました。授業展開・進め方も良い評価をいただいたと思っています。楽しく実験科目に取り組めたとの意見を拝見し、とても嬉しかったです。引き続き楽しく実験科目に参加してもらい、効果的な学修ができる環境作りに精進してまいります。ありがとうございました。
食品衛生学実験 (Bクラス)	大道 公秀	授業アンケートを読ませていただく限りでは、おおむねは良好な評価をいただいたと思いました。授業展開・進め方も良い評価をいただいたと思っています。楽しく実験科目に取り組めたとの意見を拝見し、とても嬉しかったです。また、考察をまとめるにあたって、たくさん調べて学修を発展できたとのコメントも寄せられたこともとても嬉しく思いました。引き続き楽しく実験科目に参加してもらい、効果的かつ自主性の高い学修ができる環境作りに精進してまいります。ありがとうございました。
食品加工学 b	守田 和弘	オンデマンド型の授業でしたが、総合的な満足度が全体平均より高いことから、概ね満足して学習いただけたものと思います。
食品学 a	奈良 一寛	食品成分について知ることは、それぞれの食品の特性を理解することにもつながります。しっかり復習しておきましょう。
食品学実験 a (Aクラス)	奈良 一寛	調理は科学だとよく言いますが、本実験でそれを経験し、少しでも理解できたでしょうか？普段食べるときも、何で色は変わるの？柔らかくなるの？考えてみてもらえればと思います。
食品学実験 a (Bクラス)	奈良 一寛	調理は科学だとよく言いますが、本実験でそれを経験し、少しでも理解できたでしょうか？普段食べるときも、何で色は変わるの？柔らかくなるの？考えてみてもらえればと思います。

[2024（後期）食生活科学科 管理栄養士専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
食品学実験 b	杉山 靖正	アンケートでは、全員が自らの成長を感じたと回答しており、本科目への積極的な学びの姿勢が窺えました。また、受講者数が少なく質問しやすかったとのことで、そのこと自体は良いことですが、受講者が多い他の科目でも質問しやすい授業構成を意識したいと思いました。多くの回答者がこの分野をさらに学びたいと思っていますので、今後も気軽に質問に来てもらえたらと思います。なお、卒業研究ではこの分野をより深く学ぶ良い機会となります！
食品分析学	杉山 靖正	アンケートでは、理解が深まった、説明がわかりやすかった、教科書に載っていることだけでなく実際の分析時のことを聞けて楽しかった、などの意見をいただき、講義担当者としてうれしく感じました。管理栄養士国家試験の範囲に含まれる科目ですので、講義内容をよく復習してください。そして、今後の学びで何かあれば気軽に質問に来てくださいね。
生化学 b	中村 彰男	生化学aで学んだ基礎的な知識をさらに深め、生命現象を化学の視点から仕組みとして考える力が養われたと思います。生化学は決して暗記科目ではありません。仕組みを理解することが大切であり、それが難しいと感じる場面もあったかもしれませんが、理解できると物事の見え方が大きく変わるはずです。今回の学びを通じて、日常生活のさまざまな現象にも興味を持ち、学び続けるきっかけになったのではないのでしょうか。
生化学実験(後半クラス)	中村 彰男	生化学実験では、座学では得られない「考える力」や「協力する力」を身につけられたと思います。事前に配布した実験プロトコルを参考にイメージトレーニングを行ったことで、スムーズに実験が進められたのではないのでしょうか。
生化学実験(前半クラス)	中村 彰男	生化学実験では、座学では得られない「考える力」や「協力する力」を身につけられたと思います。事前に配布した実験プロトコルを参考にイメージトレーニングを行ったことで、スムーズに実験が進められたのではないのでしょうか。
総合演習 b	奈良 一寛 中村 彰男 於保 祐子	4年間のまとめとして、ヒトの体と栄養素との関係を総合的に理解していただければと思い講義を行いました。学んだ内容を自分のものにできるよう、しっかりと復習してください。
調理学	中川 裕子	全体的な理解度や満足度は、ほぼ良好であった。 テストの結果をみると勉強時間が不十分な学生が多かったようなので、食品学とあわせて復習してほしい。 授業プリントがわかりづらいなどのコメントより、今後改善に取り組みたい。
特別講義 b	大道 公秀 中川 裕子 杉山 靖正	授業内容に対する質問も多く、アンケートでは理解度が80%となり、学修への意欲が感じられました。 食べ物と健康の分野は範囲が広いので、国家試験に向けて、ポイントをおさえて復習を行いましょう。
特別講義 c	辛島 順子 高橋 加代子	特別講義cではこれまでの4年間で学んだ内容のうち、栄養食事指導や栄養管理、栄養教育について重点的に学修する内容としました。 これらは、今後社会で管理栄養士として活動する上で、職域に関わらず、重要な内容となります。 診療報酬や介護報酬をはじめ、管理栄養士に必要なあらゆる知識は常に更新する必要があります。 今後は、自ら新しい知識や情報を積極的に収集し、学び続ける姿勢を大切にしていきましょう。
特別講義 d	佐々木 溪円 森川 希 奈良 一寛	特別講義dが始まる前と比較すると、学年全体の模試の点数が明らかに上昇していました。管理栄養士免許として卒業できることを祈念しています。
臨床医学概論	鈴木 浩明	コメントありがとうございます。赴任初年度の講義だったのですが、ポジティブなコメントが多く、ひとまず安心しました。 課題をこなすのは大変だったかもしれませんが、講義の復習としての意味、国家試験で要求されていることを考えると、分量としては多くないと考えています。国家試験に合格するのは簡単ではありません。 課題の評価基準ですが、講義でも話をしましたが、単純に課題をこなすだけでなく、+αのことも勉強できているかどうか、わかりやすくまとめているかどうかを重視しています。学生の皆さんの課題の取り組み方はいろいろですし、課題をチェックする時の体調によってある程度のブレはありますが、基本的に迷ったら上の評価を付けるようにしています。 2年生の臨床栄養学aやbでも、同じようなスタンスで臨みます。1回の講義で扱う量はさらに増えるので、頑張ってください。

[2024（後期）食生活科学科 管理栄養士専攻] 授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
臨床栄養学 b	鈴木 浩明	お疲れ様でした。 臨床栄養学aと比べて課題に取り組むのは結構大変だったと思いますが、その分、皆さんの知識量は増えたのではないかと思います。 皆さんが病院実習に行く時に実際の臨床の現場で重要なことも知っておいた方が良いので、講義内容は、管理栄養士の国家試験で問われることよりも深いことも話をしました。このため、分量が多いと感じたり、難しいと感じたりしたかもしれません。 課題は講義で扱ったところから出しているのがほとんどなので、課題の解説はそれほど詳しくしていません。 講義や課題で分からないことは、聞くようにしましょう。 3年生の病院実習、頑張ってください。
臨床栄養学実習 a (Aクラス)	鈴木 浩明 佐々木 溪円	A日程、B日程ともに同じコメントです いろいろとコメントありがとうございます。 赴任して初年度の実習で、私自身にとっても初めての内容が多く、皆さんがどこで躓くのか理解できていなかったため、少し消化不良だったかもしれません。百聞は一見に如かずと言いますが、実習を通じて、様々な発見や学びがあったのではないかと思います。 それから、血球の観察ができてよかったというコメントがありましたが、血球の観察では皆さんのスケッチにたくさんダメ出ししました。各血球の特徴を描けているかを重視していたのですが、観察眼養ってほしかったのです。観察眼が鋭ければ、患者さんのちょっとした変化から、患者さんの病態の改善や悪化の徴候を早期に捉えることができます。 実験から、丁寧に正確に行わないと結果が予想したとおりにならないということも学ぶことができたのではないかと思います。 レポートはmanabaで提出してもらった方が、読んでコメントする方も楽です。学生にmanabaで提出させてもフィードバックを読んでいないことが多いと聞いたので、今年度は印刷して提出してもらいました（印刷しても読まない学生さんが多い可能性もありますが）。
臨床栄養学実習 a (Bクラス)	鈴木 浩明 佐々木 溪円	A日程、B日程ともに同じコメントです いろいろとコメントありがとうございます。 赴任して初年度の実習で、私自身にとっても初めての内容が多く、皆さんがどこで躓くのか理解できていなかったため、少し消化不良だったかもしれません。百聞は一見に如かずと言いますが、実習を通じて、様々な発見や学びがあったのではないかと思います。 それから、血球の観察ができてよかったというコメントがありましたが、血球の観察では皆さんのスケッチにたくさんダメ出ししました。各血球の特徴を描けているかを重視していたのですが、観察眼養ってほしかったのです。観察眼が鋭ければ、患者さんのちょっとした変化から、患者さんの病態の改善や悪化の徴候を早期に捉えることができます。 実験から、丁寧に正確に行わないと結果が予想したとおりにならないということも学ぶことができたのではないかと思います。 レポートはmanabaで提出してもらった方が、読んでコメントする方も楽です。学生にmanabaで提出させてもフィードバックを読んでいないことが多いと聞いたので、今年度は印刷して提出してもらいました（印刷しても読まない学生さんが多い可能性もありますが）。
臨床栄養管理学各論	高橋 加代子	この授業は、臨床栄養に関する内容で、来年度の校外実習に行くためには必須の知識を習得することとが求められます。 皆さん自身の成長に関しては、「臨床栄養学の実践的な内容についての理解が深まった」といったコメントが多く嬉しくなりました。 授業の感想に関しては、「レジュメの文を穴空けにするとか授業内で書き込む場所を作ることでより授業を聞きやすくなったと思った」と前向きなコメントをしてくれて、感心しました。ですが、過去の授業でそのように取り入れたのですが、「記載する時間が足りない」との意見があり、授業が予定通り終了できなかった経験がありました。この授業の内容は厚労省の指示では多すぎて、集約して皆さんが理解できるように工夫をし、毎年バージョンアップをしています、覚えるのは大変だと思います。今回のコメントを参考に、さらに分かりやすい授業を目指していきたいと思います。 3年生の臨床栄養管理実習でも実習に必要な疾病を取り上げていきます。頑張ってください。